

製品名: PINCH マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81016**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	37kDa

抗原情報

遺伝子名	PINCH
別名	PINCH; PINCH1; PINCH-1; LIMS1
遺伝子 ID	3987.0
SwissProt ID	P48059
免疫原	大腸菌で発現したヒト PINCH の精製された組み換え断片。

背景

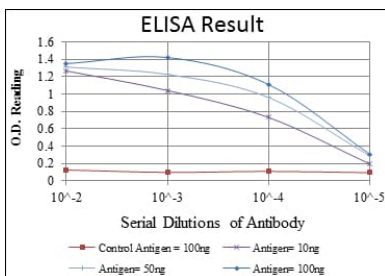
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、5つの LIM ドメイン（二重ジンクフィンガー）を含むアダプタータンパク質です。このタンパク質は、接着斑に見られるインテグリン結合キナーゼとの LIM ドメインを介した相互作用を通じて、インテグリンシグナ

ル伝達に関与していると考えられます。また、インテグリン結合キナーゼと、成長因子受容体キナーゼシグナル伝達経路に関与する NCK アダプタータンパク質 2 を繋ぐ橋渡しとして機能すると考えられています。伸展細胞の末梢に局在することから、このタンパク質はインテグリンを介した細胞接着または伸展に関与している可能性が示唆されます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見出されています。

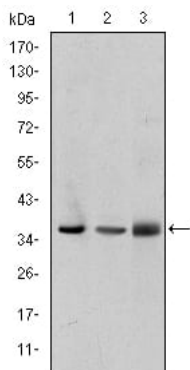
研究分野

-

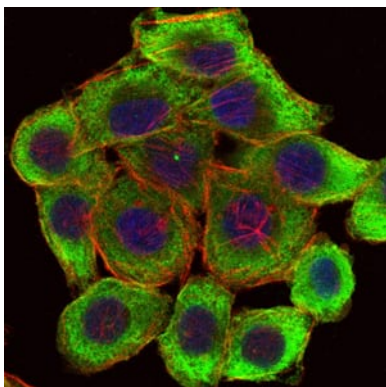
画像データ



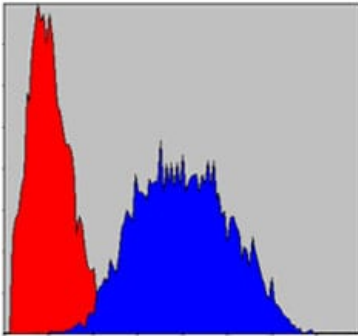
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



A549 (1)、Jurkat (2)、および HeLa (3) 細胞溶解物に対する PINCH マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



PINCH マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



PINCH マウス mAb (青) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。